

「差上申御請書之事」(田口新吉氏収集文書No.490)

【翻刻】

差上申御請書之事

在方之儀近年湯屋髪結床酒食小間物商ひ刀研拵等之類、次々相殖、百姓共便利之筋より自然質素之古風ヲ取失ひ、追々奢侈趣過いたし風俗ニ拘り候間、在中村々右躰之渡世致候儀、一切不相成、是迄致来り候分其節方三十日限り不残取払可申、若其俣差置候ハ、嚴重ニ御取計可被成候旨御奉行所御沙汰之趣ヲ以被仰渡承知奉畏候、依而御請証文奉差上候、如件
天保十四卯年 誰御代官所 知行

何国何村

関東御取締御出役

中山誠一郎殿

武藤僖左衛門殿

村尾利平殿

長岡彦八郎殿

渡邊園十郎殿

高橋三蔵殿

山崎信太郎殿

大田源助殿

園部弾次郎殿

中西仙次郎殿

【読み下し文】

差し上げ申す御請書の事

在方の儀近年湯屋・髪結床・酒食・小間物商ひ、刀研拵等の類、次々相殖え、百姓共便利の筋より自然質素の古風を取り失ひ、追々奢侈趣過いたし風俗に拘り候間、在中村々右躰の渡世致し候儀、一切相成らず、是迄致し来り候分其節より三十日限り残らず取り払い申すべし、若し其の俣差し置き候わば嚴重に御取り計らい成さるべき候旨御奉行所御沙汰の趣を以て仰せ渡され承知畏み奉り候、依て御請証文差し上げ奉り候、件の如し
天保十四卯年 誰御代官所 知行

何国何村

関東御取締御出役

中山誠一郎殿

武藤僖左衛門殿

村尾利平殿

長岡彦八郎殿

渡邊園十郎殿

高橋三蔵殿

山崎信太郎殿

大田源助殿

園部弾次郎殿

中西仙次郎殿